

経営協議会（第2回）議事要録

日 時 平成24年6月27日（水）午前10時30分～午前11時53分
場 所 中会議室
出席者 学長、青沼、遠藤、熊野、瀬戸、新妻、山谷、石澤、吉田、中井、関口、
渡邊の各委員
配付資料 資料1「平成24年度科学研究費補助金採択結果について」
資料2「国立大学法人における会計監査人の選任について」
資料3「平成24年3月卒業者の就職状況について」
資料4「平成23事業年度業務実績報告書について」
資料5「平成23事業年度決算について」
資料6「平成25年度概算要求について」
参考資料「各種新聞切抜き」、「文教ニュース切抜き」、「文教速報切抜き」
「大学教育改革地域フォーラム2012 in 宮城教育大学」
「平成25年度宮城教育大学大学院教育学研究科案内」
「青葉セミナーハウス利用の手引き」
「震災から一年…未来へ ～榴岡小学校の記録～（仙台市立榴岡小
学校）」
「東日本大震災と教育現場（仙台市立中野小学校）」
「語り継ぐ鮮明な記憶（仙台市立七郷中学校）」
「固い絆を永遠に（仙台市立郡山中学校）」

議 事

○ 学長挨拶

学長から、開催にあたり挨拶があった後、議事に先立ち、前回経営協議会開催以降の本学の主な取り組み及び今後の活動予定として、①本学役職員の給与について、役員は4月1日から、教職員は6月1日から削減を実施し、すでに6月給与において対応済みであること、②推薦入試において地域枠を導入することを決定したこと、③平成24年度の重点教育・研究として ICT 教育、英語教育、キャリア教育を3つを設定したこと、④5月12日（土）に、本学教育復興支援センターの主催により、「教育復興支援と未来づくりフォーラム」を開催したこと、⑤5月22日（火）に「グリーンウェイブ活動2012」を開催したこと、⑥6月5日（火）に「第6回教育実践・宮城教育大学賞授賞式及び受賞記念講演会」を開催したこと、⑦教育復興支援センターのランチを、仙台市、岩沼市、気仙沼市の3箇所を設置し、その開所式を6月28日（木）に開催すること、⑧6月29日（金）に、文部科学省及び本学の共催により、「大学教育改革地域フォーラム2012 in 宮城教育大学」を開催すること、⑨本年の秋に、「生涯学習ネットワークフォーラム2012」が本学を会場に開催されること、以上9件について報告があった。

○ 議事要録の確認

4月27日開催の経営協議会（第1回）の議事要録は、原案どおり確認された。

○ 報告事項

1. 平成24年度科学研究費補助金採択結果について
総務担当理事から、配付資料1に基づき報告があった。
2. 国立大学法人における会計監査人の選任について

財務担当理事から、配付資料2に基づき報告があった。

3. 平成24年3月卒業者の就職状況について

連携担当理事から、配付資料3に基づき報告があった。その後、種々意見交換が行われ、瀬戸委員から、就職状況が不明な者を出来る限り減らすよう、就職担当教員の役割を明確にする等、連絡体制の強化を図ってほしいとの意見があった。

4. その他

(1) 遠藤委員から、推薦入試の地域枠について、被災地に限定しない地域枠の導入を検討してほしいとの意見があった。

○ 審議事項

1. 平成23事業年度業務実績報告書について

議長から、標記について提案があった後、総務担当理事から、配付資料4に基づき、平成23年度の主な業務実績や取り組み等について説明があり、審議の結果、承認された。その後、意見交換が行われ、遠藤委員から、今後、修士課程のあり方を検討するに当たり、教職大学院との一本化について検討していただきたいとの意見があった。

2. 平成23事業年度決算について

議長から、標記について提案があった後、財務担当理事から、配付資料5に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

3. 平成24年度概算要求について

議長から、標記について提案があった後、引き続き、財務担当理事から、配付資料6に基づき、特別経費及び施設整備費の概算要求事項について説明があり、種々意見交換を行なった結果、承認された。なお、新規事業のうち「キャリア育成オフィス」については、青沼委員から、もう少し具体的に内容を詰めた段階で話を聞かせていただきたいとの意見が、また、熊野委員から、導入にあたってのデメリット、難点等も整理してほしいとの意見があった。

4. その他

なし

以 上